

特集

新国立競技場案を 考える(その3)

クローズライン

継承されてきた

日本の文化の意味を考え、

次世代に伝えるべきは

「伝統的」住まいか、

「ゼロ・エネ住宅」か

加藤秀樹

シリーズ「建築雑誌が目指す役割」①

理屈でなく、直感に響く

いい建築デザインを発信し続けて

『新建築』元編集長・馬場璋造に聞く



兼松絃一郎が巡る

建築家模様 18

時代を経ても褪せない

建築の品格

阪田誠造

建築
最新事情

学校施設特集
建築集

各地域に拠点を置く
設計事務所作品集

明治から変わらない
学校建築の見直しを

柳澤 要

シンポジウム

「新国立競技場のもう1つの可能性」

現国立競技場は十分改修可能

伊東豊雄氏が改修案を提案

改修費は

新国立競技場の半分以下

新国立競技場は

100年持つ

公共スポーツ施設としての

役割と使命を持てるのか

鈴木知幸 元2016年東京オリンピック招致担当課長

オリンピック終了後
どのように活用するのか

新国立競技場の
コンセプトを明確に

後藤健生 サッカージャーナリスト

最大の問題点は

社会的合意の著しい欠如

2020年東京大会は

何を社会に残すのか

日置雅晴 弁護士

日本の文化の本質とは

形よりも、そのものに

ころろが込められていること

栢野俊明 曹洞宗建功寺住職・庭園デザイナー

堀越英嗣 堀越英嗣ARCHITECTS代表

